



ふるさと常葉会 会員が親交深める

6月23日、第38回ふるさと常葉会総会が東京都のアートホテル日暮里ラングウッドで開かれ、会員や来賓、市関係者など約50人が出席しました。

総会では、今年度の事業計画・予算などが承認され、終了後の懇親会では、神奈川県出身の演歌歌手モナオさんによる歌謡ショー、ふるさと産品が当たる抽選会や参加者全員による「常葉盆踊り」などが行われました。久しぶりに顔を合わせた会員は親交を深めました。



市文化協会文化祭 市民が日頃の成果を披露

作品展示会は6月22、23の両日、市文化センターで開かれました。協会加盟の9団体と一般参加者が写真、水墨画や手芸など多彩な作品を展示し、来場者を楽しませました。

芸能発表会は6月30日、市文化センターで開かれ、協会加盟の39団体が民謡、カラオケ、舞踊やフラダンスなどを発表し、日頃の練習の成果を披露しました。特別ゲストとして出演した郡山商業高校チアリーダー部の演技に、大きな拍手が送られていました。



地域おこし協力隊・復興支援員・集落支援員活動報告

6月22日、市役所で、田村市地域おこし協力隊・復興支援員・集落支援員合同活動報告会を行いました。

地域活性化のため、市内外で活動を行っている26人の隊員、支援員がこれまでの自身の活動内容と今後の展望を発表しました。地域活性化に向け、今後も市内各地で活動を行いますので、見かけた際にはご声援をお願いします。発表の動画は市ホームページで公開していますので、ご覧ください。



猪狩誠さんが全国人権擁護委員連合会長表彰

人権擁護委員の猪狩誠さん（大越町）が、全国人権擁護委員連合会長表彰を受賞されました。猪狩さんは、平成27年10月から田村市人権擁護委員として、地域の人権相談などに尽力されてきました。

長年にわたる積極的な人権擁護活動と職務上の功績が認められ、このたびの表彰となりました。6月6日に市役所を訪れ、市長に受賞を報告しました。



虐待等防止・権利擁護 連絡会委員に委嘱状交付

6月3日、市役所で市虐待等防止権利擁護連絡会が開催されました。開会に先立ち、委員を代表して県中保健福祉事務所の大河内俊英保健福祉課長に市長から委嘱状が交付されました。

連絡会では、担当者が本市の虐待相談等の状況、権利擁護にかかる相談対応状況報告のほか、権利擁護にかかる事例概要などを説明。参加した委員は熱心に耳を傾け、関係機関の連携の大切さを改めて考えるとともに、成年後見制度への理解を深めました。



スポーツ少年団結団式 本部長杯開会式

6月2日、6年度田村市スポーツ少年団の結団式、本部長杯開会式が市総合体育館で行われ、田村市スポーツ少年団に加盟する11団体の団員、監督など約300人が参加しました。

舞木和弘本部長のあいさつの後、各支部代表に団旗の授与を行いました。本年度の練習や大会に向けて、子どもたちが気持ちを新たに作る姿が印象的でした。



企業と学校との懇談会

6月27日、市内立地企業と高校・専門学校進路指導担当教諭等との懇談会を市総合体育館で開催しました。

この事業は、企業の求める人材確保と新卒者の雇用創出を図り、地域雇用に係る参加者間の情報共有を目的に、毎年行われているものです。船引高校をはじめとする12校24人の進路指導担当教諭と、市内立地企業32社の雇用担当者が出席し、新卒者の採用について活発な情報交換が行われました。



地域ふれあいコンサート

6月26日、市文化センターで「地域ふれあいコンサート」を開催しました。日本フィルハーモニー交響楽団の金管五重奏メンバーによる演奏と船引中学校吹奏楽部とのコラボ演奏が行われました。市内の中学3年生と、132人の一般の方が鑑賞しました。

日本フィルハーモニー交響楽団と船引中学校吹奏楽部の皆さんは、8月11日（日）午後5時30分から、郡山市のけんしん郡山文化センターで行われる「楽しいオーケストラ」にも出演予定です。



出張手話教室

6月24日、船引南小学校で出張手話教室を行い、講師の熊谷孝子さんが耳が聞こえなくなった理由や聞こえなくて困ったことを話しました。講師からの質問や声を出さずに伝えるゲームでは、聞こえないことや伝えることの難しさを実感しました。

指文字を事前に勉強していた児童は、手話表現の名字を熊谷さんから教えてもらい、楽しみながら自己紹介を学びました。最後は「世界が一つになるまで」を手話で歌いました。



エゴマ振興協議会が エゴマの苗を定植

6月20日、田村市エゴマ振興協議会（根本君江会長）の会員が市内の畑にエゴマの苗を定植しました。

一本一本丁寧に植えられた苗は、真夏に人の背丈ほどの大きさになり、青々とした枝葉を茂らせます。秋にはエゴマの実が収穫でき、エゴマ油や加工品の原料となります。市内のエゴマは健康によい成分が含まれており、生産・加工・販売などが盛んです。今後も協議会は特産のエゴマをPRし、健康で笑顔が絶えないような地域づくりを目指します。



滝根町行政区対抗ソフト 中広土行政区が4連覇

6月16日、第47回滝根町行政区対抗ソフトボール大会が滝根運動場で開催され、町内の6行政区4チームが参加して熱戦が繰り広げられました。和気あいあいとした雰囲気の中、地元の大々期待と声援を受けた選手は、随所で好プレーを披露しました。決勝戦では、中広土行政区が和貢・入新田行政区に勝ち、見事4連覇の栄誉に輝きました。



シーサイドウォーキング

6月9日、相馬市の松川浦砂州縦断コースで、公民館5館合同事業「シーサイドウォーキング」を開催し、市内の女性48人が参加しました。

曇り空で絶好なウォーキング日和の中、潮風を浴びながら約片道3kmの防波堤コースを往復。参加された皆さんは、心地よい汗をかき、「自分のペースで歩けた」「楽しかった。また参加したい」と大変満足していました。